

広報



あくね

阿久根特産

アクネ
うまいネ
自然だネ

第575号

編集・発行／阿久根市役所総務課 〒899-16 鹿児島県阿久根市鶴見町200番地



平成6年

12月号

ゴミ収集を実体験

牛之浜成人学級（牟礼博学級長）のメンバー13人が11月21日、清掃車へ乗り込み、ゴミの収集体験をしました。また環境センターも訪れゴミ処理の現状などの説明を受けるなど、市内のゴミ事情について学習しました。意見交換会では「生ゴミの水きりが不十分」「まだ出し方のマナーの悪い箇所がある」など、清掃業務を体験して気づいた点が報告され「減量化へは、ゴミをなるべく出さないようにするという基本的な生活の姿勢が問われているのでは」と感想が述べられていました。

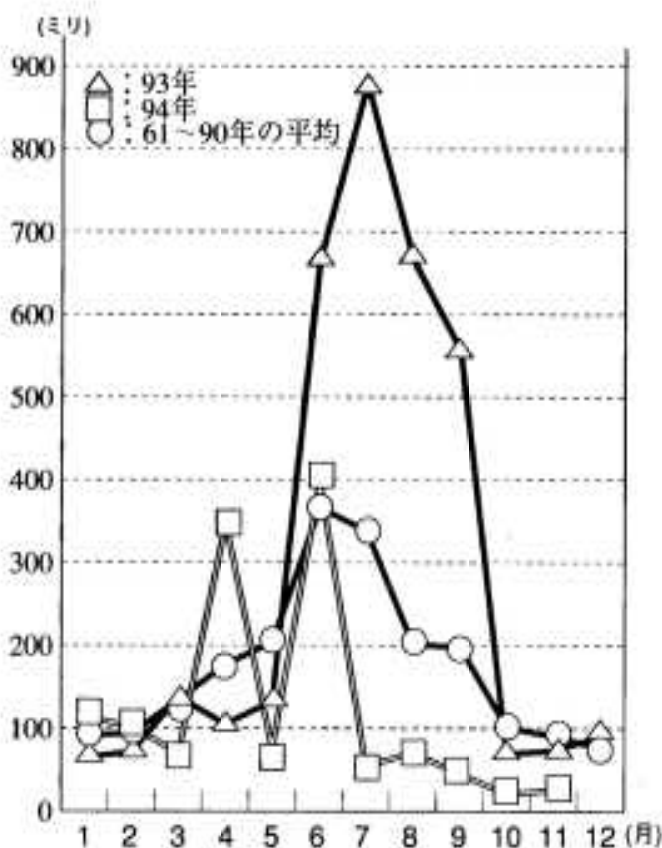
一滴の水も地球の贈り物

昨年の長雨とは違って変わって、今年は雨の降らないカラカラ天気に見舞われています。異常渇水は、全国で深刻な問題となり市民生活までもが大きな影響を受けています。

十一月に入ってから市役所水道課では、市街地を中心にした上水道利用地区に有線放送を使って節水呼びかけをしています。これから年間で最も雨の少ない時期を迎えるにあたり、少しでも節水の意識を高めてもらうためです。

地球上の水の約九十七％は海水で、淡水はわずか三％。さらに人間が利用できる水は〇・八％しかないと言われています。一滴の水も地球から贈られた大事な資源なのです。

今回は、今年の降水量の少なさを検証し、水の大切さとその有効利用について、今一度考えてみましょう。



グラフ：阿久根地域の各月降水量

異常渇水で

農作物に被害

昨年は「梅雨明けがはつきりとわからなかった」と言われるとおり、六月から九月にかけて良く雨が降りました。しかし今年は、南九州では梅雨明けがさかのぼって宣言されるなど、例年になく雨が降っていません。

特に西日本では連日の猛暑と重なって各地の水ガメは干上がり、農作物だけでなく市民生活にも重大な影響が出たのはマ

スコミ等で報じられたとおりです。

本市では飲料水が不足するといった事はなかったものの、異常渇水により夏から秋にかけて果樹を中心に農作物に被害が拡大。脇本地区では学校プールを解放したり民間の方の所有する水源などを農業用水に回してもらおうなど、市は水の確保に追われました。

秋が過ぎ、農作物の収穫と同時に農業用水の問題は小さくなってしまいましたが、これで今回の水を取り巻く全ての問題が解決したわけではありません。

確かに少ない雨

阿久根測候所の記録によると今年十一月までの降水量は平年の約七割弱しかありません。特に七月以降は平年の約二割しか降っていません。昨年は「もういらない」と言った雨が、今年はノドから手が出るほど「ほしい」状態にあります。(表・グラフ参照)

表：阿久根地域の各月降水量

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
93年	65.0	71.5	138.5	105.0	133.0	666.0	879.0	665.0	556.5	69.5	73.0	90.5	3,512.5
94年	114.5	102.0	70.0	347.5	75.0	397.5	54.5	71.0	45.5	21.0	25.5		※ 1,324.0
61年~90年までの平均降水量	92.0	93.6	134.4	177.4	204.1	366.5	338.3	201.5	198.3	101.7	90.5	76.4	2,074.7

資料：阿久根測候所

※94年については11月までの降水量合計



宮之清水源地ポンプ室

一九六一年から九十年までの三十年間の平均降水量を見れば分かる通り、これから一年で最も雨の少ない冬の渇水期に入ります。十二月は年間でも一番雨が少なく、二月までは百ミリの雨を越えていません。つまりこれから季節は自然状態でも雨が期待できない季節になるという事です。

鹿児島地方気象台が発表した十二月から来年二月にかけての長期予報でも、一月に少し天気が崩れるだけで、後はなかなかまとまった雨は期待できないということです。

このようなことから市役所水道課では、十一月に入ってから

上水道利用地区の市民の皆さんに節水の呼びかけを始めました。

本市上水道は

地下水を利用

阿久根市上水道には現在、宮之清水、園田、折口、山下の四つの水源があり、すべて井戸から地下水をくみ上げる方法をとっています。(ちなみに宮之清水源には浅井戸(七〇程度)が二本、園田水源には深井戸一本(五十程度)と浅井戸一本(五十程度)とあります)そこで得られた水はポンプで高台の配水池に送られ、高低差による圧力を利用して各家庭や企業に送水されています。市街地地区へは主に宮之清水源から給水がなされており、その他の水源はそれぞれ近郊の地域をカバーするように送水が行われています。

平成六年四月現在の上下水道の給水人口は一万六千六百五十二人、四つの水源を合わせた配水能力は一日当たり一万二千四百五十トとなっています。

水源地では、高台にある配水池の水量が少なくなるとポンプで水を上げて補給しています。使用量が多い程、井戸から

地下水をくみ上げるわけですが、例年だとくみ上げた分だけ次々に湧いてきて元の水位にもどるはずが、今年はその回復に少々時間がかかっているということです。これは地下水の量が例年より少なくなっていることを示しています。特に浅井戸に頼る宮之清水源では、井戸の水位自体が例年より低くなっているという事です。やはり降水量の少なさが影響しているのでしょう。

生活の中から

節水を

現在のところ、水がすぐに足らなくなるといった差し迫った心配は上水道並びに簡易水道を含めありません。しかし、今後異常に雨の少ない状態が続くようであれば、水源地の地下水も危機にさらされるということとは十分予想されることです。水を取り巻く問題の根本的な

解決には、やはり適度な雨が降ることが必要ですが、同時に私たちも「水も貴重な資源である」ということを普段から認識し、その有効利用を図っていく必要があります。市では現在、第五次上水道拡張事業で地下水源の規模拡大を図っているところです。今後水の安定供給を目指し水源開発等に取り組んでいきますが、市民の皆さんも水の貴重さを今一度認識し、生活の中から節水に心掛けていきましょう。

これならすぐできる—

家庭での節水対策

●台所

蛇口は、こまめに開閉しましょう。油で汚れた食器などは、紙やキッチンペーパーでふき取ってから洗えば、水をたくさん使いません。

●歯磨き

歯磨きはコップ3杯分、約0.6リットルの水ですみます。水を流しっぱなしにするのはやめましょう。水道の水を1分間流し続けると、約6リットルにもなります。これは「資源の無駄使い」です。

●洗濯

できるだけふろの残り湯を使いましょう。工夫すれば100リットルの水ですみます。

●ふろ

家庭用の浴槽は小さいものでも約200リットルの水が入ります。残り湯は洗濯や掃除、植木や庭の水まきなどに使いましょう。

●洗車

バケツを使いましょう。4～5杯の水できれいになります。ホースの流し洗いとバケツ30杯以上の水が必要です。

●トイレ

家庭で使う水の約2割はトイレです。大なら1回約10リットル、小なら約2～3リットルです。必要以上に水を使わないようにしましょう。タンクの中に瓶などを入れると、容器内にたまる水の量が少なくなり経済的です。



健康と福祉の
つどい

『地域で築こう健康の和』

ウォーキング大会や記念講演開催

「愛の手はまず家庭からとなりから。地域で築こう健康の和」をテーマに、「第五回阿久根市健康と福祉のつどい」が十一月十三日、市民会館と市民体育館で開かれました。

私たちを取り巻く環境は高齢化、住民意識の多様化、家族形態の変化等により著しく変化してきており、健康や福祉ニーズはますます複雑・多様化してきています。誰もが住み慣れた地域や家庭において、安心して

生きがいをもって暮らせる社会を望んでいます。大会では健康増進と温もりのある福祉社会づくりをめざして、様々な催しや展示がありました。

「はつらつ健康ウォーキング大会」には子供からお年寄りまで市民百九十六人が参加。市民会館から番所丘公園までの往復三キロの道のりを時間を計りながら歩きました。番所丘公園へは三百六十五段の「一年階段」を登り降りするなど、普段運動

不足の方には少々きつい所もありましたが、参加者からは互いに声を掛け合い、自分のペースを守りながら心地よい汗をかいていました。

市民会館では、保育園児や老人クラブの皆さんなどによる芸能大会が開かれ、会場から大きな拍手が寄せられていました。また、本市の福祉向上に功績のあった団体や個人に表彰が行われました。

午後から落語家の林家こん平さんを迎えて「笑いと健康」と題して記念講演がありました。林家さんは笑うことが健康につながることを、得意の落語で会場をわかせていました。

市民体育館に設けられたふれあい広場では、福祉機器の展示、提供品のバザー、各施設やボランティア活動の紹介などが行われました。また健康や在宅介護についての相談コーナーも設けられ、訪れた市民らが熱心に説明を聞いていました。

その他、税や年金についての



笑いを誘った林家こん平さんの講演

相談や抽選コーナーなどもあり、多くの来場者でにぎわっていました。

なお、当日表彰を受けた方々は次のとおりです。

表彰略

○市長表彰

▼特別功労賞 河内水音（老人クラブの会長として多年にわたり会の充実発展に尽力）

▼健康と国保税に関する作品コンクール特選 上野舞（折多小五年） 大田佳世（大川小六年） 平野綾子（阿久根小六年）

○県共同募金委員会会長感謝（伝達）

▼共同募金協力団体 阿久根駅前通り会 野村建設工業（株） 盲養護老人ホーム蓮の実園

○市社会福祉協議会会長表彰

▼民生委員永年従事者

新坂盛雄（中村） 猿楽辰雄（佐

湯） 西田一治（高之口） 的場秋

徳（仲仁田） 宮原範子（上原）

▼奉仕団体 藤ノ会

○市社会福祉協議会会長感謝

▼ねたきり老人介護者 川畑

ミヤ（川畑中） 宮原幸男（永田

下） 寺下喜左衛門（橋之浦西）

竹原アキノ（八郷）

▼寄付感謝 黒崎泰幸（段）



ステージではかわいらしい踊りもありました

○市老人クラブ連合会会長表彰

▼役員功労者 松下保則

（大林） 寺下伝吉（大下） 中野秀

雄（田代中） 脇崎光雄（脇本浜）

▼優良老人クラブ 橋之浦西

老人クラブ 波留老人クラブ

井手下老人クラブ

○市老人クラブ連合会会長感謝

▼老人クラブ育成功労者 松

崎鈴子（上野） 小牟田キミエ

（倉津） 西平チカ（桑原城下）

鶴田ナツエ（木佐木野） 浅野一

男（仲仁田）



温かい雰囲気にも包まれたコンサートでした

夢いっぱい コンサート

1500人が夢の世界へ 温かい語りと美しい音色で

常田富士男さんと京都フィルハーモニー室内合奏団による「夢いっぱいコンサート」が十一月二十六日、市総合体育館で開かれ、訪れた市民約千五百人が美しい音色と温もりのある語りに酔いました。

コンサートは同体育館の完成記念事業の一環として企画、文化的催しにも対応できるよう

にと設計されたこともあり、音響的にも体育館ということ忘れてしまいうような音の広がりの中で開催されました。

常田さんは昨年二月に続いて今回が二度目の来阿。その人柄は市民にも良く知られており、ステージに姿が見えたと会場から大きな拍手が沸き起こりました。また京都フィルは全国各地で公演し、音楽愛好家の幅広い支持を得ている合奏団。今回は「シニョラウス」の「常動曲」、P・サラサーテの「チゴイネルワイゼン」など、だれもが一度は耳にしたことのある名曲を中心に演奏がなされました。

常田さんと京都フィルの合同プログラム「音楽物語・月のうさぎ」では、物語の進行に合わせて演奏がなされ、語りと曲の相乗効果により観客らは話の中へどんどん引きずり込まれていきました。常田さんの温かみのある声と京都フィルの美しい音色がマッチして、会場全体が夢の世界へと導かれました。すっかり心地よい雰囲気に包

まれた会場からは、プログラム終了後も大きな拍手が鳴り止まず、アンコールとして更に二曲が演奏されるほどの盛況ぶり。観客らは温かく楽しいコンサートの終幕を惜しんでいました。

中央青果創立30周年

『青果まつり』盛況

安い・新鮮一産直に人気

阿久根中央青果(株)（入角英代

表取締役社長）の創立三十周年記念式典が十一月二十日、旧港横の青果市場であり、同時に開催された「青果まつり」では新鮮な果物や野菜が安く即売され、多くの市民でにぎわいました。

式典では、入角社長が「食生活が多様化するなかで、常に安全で新鮮でより健康的なものを



新鮮野菜を求めて人ができました

る創作舞踊が披露され観客を魅了しました。特に、この日に合わせて踊られた「豊年踊り」では、ユーモラスな所作に会場から大きな笑いも起きていました。

入角社長は「消費者と生産者の接点を求めて今回のイベントを企画した。業者の皆さんの協力で消費者の方にも喜んでもらえたのでは」と話していました。

安定供給していきけるよう努力してまいります」とあいさつ。その後、青果まつりの開会が宣言され、野菜・果物が市価の半額以下で即売されました。

この日、市場は市民に全面開放され、主婦らが新鮮な野菜・果物を求めて来場。山積みされた白菜やキャベツ、大根が飛びように売られていました。また、フリーマーケットコーナーや焼き鳥、うどん、わたあめコーナーも設けられ、親子連れなどににぎわっていました。

特設ステージでは、串木野市の神村学園歌舞部五十人によ

同中央青果(株)は昭和三十九年に生産者団体が四割、消費者団体が四割、市が二割を出資して設立。昭和五十九年に現在地に移転し、長島を含め本市の地域農産物流通の拠点施設となつていきます。平成四年度には冷蔵庫設備を、また六年度には電算機を導入。昨年から天候不順により県下各市場の業績が伸び悩むなか、本市場は着実に取引扱い高を伸ばしてきており、昨年度は野菜・果物合わせて二百二十四万、約四億八千万円の取引扱い高があり、今年度は約五億円を目標にしています。

旬の味、お届けします!

イワシのふるさと便

受付期間

1/20
(金)

、

2/10
(金)

◆お申込みは
「阿久根のイワシを送る会事務局」まで
TEL 0996-73-4455
FAX 0996-73-4486

◆受付時間
午前8時30分～午後5時
(土・日・祭日はFAXのみ受付)

◆イワシ
1箱＝4kg

◆料金
九州管内(沖縄を除く) 1,200円
その他全国 1,700円

◆発送
平成7年1月下旬～2月下旬

※天候の関係で発送が多少遅れることがありますのでご了承ください。



早朝より始まる発送作業

鮮度満点

多数のご利用を

今年も阿久根の冬の味覚イワシを全国に宅配します。イワシのふるさと便も今年で九回目。これまで多くの皆さんのご利用をいただき、全国に阿久根の名が広がっています。ふるさと便の魅力は、何と云っても「水揚げされたばかりの新鮮さ」。早朝、寒風吹く中で箱詰めされたイワシは、その日の内に各家庭へ。鮮度満点でお刺身にしてもOK。いただいた方にもきつと満足していただ

けるはず。イワシに含まれる脂肪酸は、動脈硬化や脳血栓の予防にも効果があるといわれます。相手のことも考えた健康的でおいしい贈り物とも言えます。お世話になった方に送られてはいかがでしょう。申し込みは来年一月二十日から。新春にもう一度、贈られる方の名前、住所、電話番号をリストアップしておきましょう。阿久根のPRにも大きく貢献するイワシのふるさと便。今年も皆さんの協力とご利用をよろしくお願いいたします。

「イワシのふるさと便」受付係募集

「阿久根のイワシを送る会」ではふるさと便の申込受付をしてくださる方を下記の要領で募集しています。

- ◇募集人員 15名程度
- ◇募集対象 受付事務のできる女性
- ◇勤務場所 「阿久根のイワシを送る会事務局」(市役所内)
- ◇勤務内容 電話などによる申込受付及び事務
- ◇期間 平成7年1月19日(木)～2月10日(金)
- ◇勤務時間 午前8時30分～午後5時
毎週月曜日から金曜日
(土・日・祭日は休み)
- ◇待遇 日給 5,200円
- ◇募集締切 12月20日(火)まで
詳しいこと及び申込みは市役所企画課まで
☎1211 内線1231



チームのエース級が激しい順位争いをした1区

出水工務店が初優勝 (職場の部)

第43回市駅伝競走大会

高校・一般の部は阿久根農高が連覇

伝統の市駅伝競走大会が十一月二十七日、総合運動公園陸上競技場を発着点に行われました。

四十三回目を迎えた今年は、高校・一般の部、職場の部合わせて十七チームが参加。八区間二十七・五キロで健脚が競われました。

結果はつぎのとおりで、高校・一般の部は阿久根農高Aが、職場の部では出水工務店が初優勝を飾りました。

◎高校・一般の部(十チーム)

一位 阿久根農高A 二位 阿久根中陸上部 三位 大川中陸上部

★区間賞 敬称略

▼一区 中道武志(阿久根農高) ▼二区 山中弘樹(同) ▼三区 牛之浜和則(同) ▼四区 笹原和隆(同) ▼五区 山端仁(同) ▼六区 新屋善和(同) ▼七区 神新悟(同) 八区 坂上竜也(同)

◎職場の部(七チーム)

一位 出水工務店 二位 阿久根センチュ 三位 市役所A

★区間賞 敬称略

▼一区 中村一志(出水工務店) ▼二区 竹中亮(同) ▼三区 甲斐真一(阿久根センチュ) ▼四区 福元力(同) 奥平徳和(出水工務店) ▼五区 浜田修(同) 久根センチュ ▼六区 吉田義

阿久根小剣道少年団が準優勝

第5回三笠旗争奪剣道大会

県内外の少年・少女剣士がその技と体力を競う三笠旗争奪少年剣道大会が十一月三日、市総合体育館で開かれました。

年々参加チームも増え、5回目を迎えた今年は県内外から



少年剣士らの元気な声が響きました

小学生の部に五十四チーム、中学生の部に三十七チームが参加。計五百人を越す剣士らが集まりました。

まず、大会会長の中村忠義が「完成間もない素晴らしい会場で、力のかぎり競技してください」と、あいさつ。次いで阿久根小剣道スポーツ少年団の末吉力君(折多小六年)が力強く選手宣誓を行い、競技に入りました。

館内では七試合を同時に開催。広い体育館はチーム数の増加にも充分対応ができ、スムーズな試合進行がなされました。今回の選手の競技レベルも一段とアップして一回戦から決勝戦まで目が離せない熱戦が繰り

展開。阿久根小剣道少年団は、初戦で三笠旗争奪剣道大会で準優勝を飾りました。



準優勝に輝いた阿久根小剣道スポーツ少年団

美(同) ▼七区 石澤宗昭(同) ▼八区 鍋石豊和(出水工務店)

赤瀬川Aが2連覇

第6回市女子駅伝

女子駅伝は総合運動公園周回コースの五区間十一キロで行われ、赤瀬川Aチームが他を大

きく引き離し二年連続の優勝を果たしました。

◎女子の部(四チーム)

一位 赤瀬川A 二位 大川三位 鶴川内 オープン 赤瀬川B

★区間賞 敬称略

▼一区 巻木亜沙美(赤瀬川A) ▼二区 春田栄子(同) ▼三区 巻木美子(同) ▼四区

花本雅美(大川)・新町ちひろ(赤瀬川B オープン) ▼五区 鶴川内(赤瀬川A)



アルバム



⑦1211 内線1214

真剣なまなざしで
的に向かう三反田さん

三反田さん
(梶之浦東)

86歳、弓道4段射止める

79歳で始め8年目

梶之浦東区の三反田清次郎
さん(86)が十月に行われた鹿兒
島県弓道連盟出水地区審査に挑
み、見事、地方審査で最高位に
当たる「四段位」を獲得しまし
た。弓道を始めたのが七十九歳。
旺盛なチャレンジ精神と衰えを
見せない強い体力がなした快
挙に、関係者らは大きな拍手を
送っています。

三反田さんは現在、同連盟
阿久根支部(石澤進支部長、五
十三人)に所属。弓道を始めた
のは、「臨本地区老人クラブ会
長を辞めて時間的な余裕がで
た。精神面での修養ができ、一
人でもできると考えたから」。
以来は毎日、自ら愛車を運転

して総合運動公園内の弓道場に
通い練習を重ねてきました。

指導に当たる石澤支部長は
「若い頃から始めて四段をとる人
は多いが、三反田さんのように
年をめされてからのケースはめ
ずらしい。意欲的な姿勢が実を
結んだのでしょう」と、遅咲きの
弟子の成長を喜んでいました。

三反田さんは「弓道は礼節
が重んじられ、精神を落ち着か
せるには一番。これからも好感
の持てる射に心掛けるが、弓
道の道を極めていきたい」と、
まだまだ上を目指し頑張る意欲
を示しておられます。

園生が作詞

開設20周年に園歌完成

桜ヶ丘荘

設立から二十周年を迎えた
特別養護老人ホーム「桜ヶ丘荘」
(内山陽子園長、五十五人)で
は、この程園生の作詞による
「桜ヶ丘荘の唄」が完成。その
発表会が十一月二十一日にあり
ました。

作詞をしたのは五田大学
(こた・もとたか)さん(70)。
小さい頃から作詞を始め今まで
に「黒の浜小唄」などがレコー



唄に合わせて踊りも披露されました

阿久根小ソフト少年団が優勝
—ロータリー旗争奪ソフト大会—

第11回を迎えたロータリー旗争奪阿久根・長
島地区少年ソフトボール大会が11月27日、市
総合運動公園内ソフトボール場で開かれました。
今回は8チームが参加。予選リーグと決勝トーナ
メントが行われ、選手らは寒さも忘れて白球を追
っていました。結果は決勝戦で阿久根小ソフトボ
ール少年団が西目小ソフトボール少年団を破り優
勝を飾りました。また3位には山下小及び蔵之元
ソフトボール少年団が入りました。



ドとして発表されています。今
回の園歌は、「開設二十周年の
節目の年に記念になるものを」
(軍力事務長)と、五田さんにそ

の制作を持ちかけたのがきっか
け。作曲は、鹿兒島市在住の作
曲家、坂元政則さんに依頼して
出来上がりました。

歌詞は三番までで「春は大
島、潮風やー」「響尾の山なみ
青空のー」「花咲く さくら
行け 丘の道」など、園から
見える本市の自然をいきいきと
表現したものとなっています。

発表会では、浴衣がけの寮
母さんらが、曲に合わせて付けら
れた踊りを披露。盛んな拍手が
沸いていました。また阿久根ラ
イオンズクラブの会員も慰問を
兼ねてカラオケなどで友情出演
し、花を添えました。

みんなの



行事・催し物など
お寄せ下さい。

浦老人クラブ

益金はボランティア
活動に活用

しめ縄づくり10年目

浦公民館で来年正月に家々の軒先を飾るしめ縄の作成が十一月六日から始まりました。浦老人クラブ（中津濱清会長、五十七人）のメンバーが十年前から取り組んでいるもので、地元



慣れた手つきでしめ縄を作成する
会員の皆さん

の販売業者に入納して得た益金は、クラブの運営費のほか、寝たきり老人への慰問などボランティア活動にも役立てられています。

そもそも同クラブでのしめ縄

づくりは「子供とのふれあいの機会を設けよう」と、地域教育の一環として始まったのがきっかけ。その後、会員だけの交流の場となったものの、「社会参加とクラブ活動費の捻（ね）出」にと、現在では年末の恒例行事となっています。今年も六十五歳から八十五歳までのクラブ員が、連日二十五人ほど集まりしめ縄づくりに精を出しました。

一年目は講師の指導を仰ぎながらの作成だったものが、今では要領も得て全員ボランティアの腕前へ。次々にワラを束ねてしめ縄を完成していきま

す。今年には約一ヶ月の家庭用を二百個、一・五ヶ月の商店用を五十個作成。年末に地元販売業者に納入し、代金が入る予定です。同クラブではこの益金を活用して、地元の寝たきり老人宅や老人ホームの慰問を実施。一年に一回程、お菓子の差し入れ

創立20周年に スミセイ財団賞受賞

三笠クラブ

本市臨本小学校区のママさんバレーボールチーム「三笠クラブ」が今年創立二十周年を迎え

十一月六日、臨本地区公民館で祝賀会が開かれました。また、同クラブは今年九月に民間の保険会社住友生命が選ぶ「スミセイ健康財団賞」を受賞。その披露会も合わせて行われました。

三笠クラブは健康と美容保持を目的に昭和四十九年に設立。以来、各種大会で好成績を残し、今年には特に、県内の強豪チームが出場するMBC家庭婦人バレーボール大会において三笠人賞という輝かしい実績も残しています。日頃の練習のほか、親子一日遠足などを企画し家族ぐるみで親睦を深めたり、三笠中学校付近の清掃活動や地域バレーボール大会の世話役なども積極的に引き受けています。

「スミセイ健康財団賞」は、このような地域に根差した活動が認められたの受賞で、県内では同クラブを含め三団体が選ばれました。

祝賀会には部員の家族や市体育関係者ら約八十名が出席。今後益々の活動充実に誓い合いました。

川上代表は「今後も家族ぐるみで楽しい和づくりができれば、地域に貢献できる団体として、さらに二十周年を目指したい」と、抱負を語っていました。

秋の叙勲

勲五等双光旭日章

梶尾孫兵衛氏（78）

元市議会議長 黒之浜区



昭和四十六年から六十四年まで（五期）市議会議員として活躍。うち五十八年から二年間は議長として各種事業推進のため奔走されました。

（受賞は）周囲のご指導のおかげ。また家庭を守ってくれた家内にも感謝したい」と喜びを語っておられます。

現在、出水地区保護司会の会長。「今後も道を誤った方々の更生のお手伝いをする」として社会のお役に立ちたい」と話しておられます。



創立20周年を迎えた三笠クラブ

漁業の現状を解説

長崎氏「海藻類の栽培できないか」

水産講演会



漁業をとりまく現状を説明する長崎氏

阿久根市水産研究会と水産物加工連絡協議会の合同主催による水産講演会が十一月十九日、阿久根市水産研究所理事長の長崎福三氏を招き、市漁協大ホールで開催されました。

講演会には漁業関係者など約二百五十人が参加。現在の魚を取り巻く状況から今後の漁業の将来性などの話に熱心に耳を傾けました。

長崎氏は最近の魚の価格について、「消費と需要が増える中で価格が上がらないのは、肉と輸入魚の価格が下がっている」ことを指摘。また「漁業が儲からないのは、魚の絶対量が減ったから」と、昔と現在の漁業を取り巻く状況が変化してきていることをわかりやすく説明されました。そして「漁業者自身が、魚の流通経路および価格決定のしくみを知らない。もっと魚を取った後のことでも関心を持つべきだ」と、話されました。さらに、本市の漁業については「一魚種より数種の魚種を取って経営安定を図るほうが良い。また今後海藻類の栽培ができるのかを検討してみるのも良いのでは」とアドバイスされました。

参加者らは、メモを取るなど熱心に聞き入っていました。

金銭教育研究会開催

鶴中PTA



熱心な討論が行われた研究会

鶴川内中学校PTAでは十一月二日に金銭教育研究会を開催しました。同中学校が県の金銭教育モデル指定校になったのを受けて取り組んだもので、物質主義の世の中にあつて、子供たちにはいかに物やお金の大切さを分からせ、実践力を身につけさせるかが熱心に討論されました。

参加した母親たちは、家庭や学校行事を通して子供たちにお金の価値や有効的な活用法を教えていけないかなど、さまざまな角度から検討を行いました。

金銭教育に関して、このようにPTAが中心となり研究会を開くことは、県下でもめずらしいということです。

農地への植林 事前に許可を

▽農地に用材林地とする目的で樹苗を植栽する行為は農地を農地以外のものにする行為ですから、あらかじめ農地法第四十条又は第五十条の農地転用の許可を受けることが必要となります。

農地のミニ知識⑪

しかしながら、用材林等にするために農地に苗を植えた場合でも、当初は苗も小さく、耕作しようと思えばいつでも耕作できる状態にありますので、苗木を植えたということだけで、直ちに農地以外の土地

地になったとは言えません。▽この場合に、いつから農地以外の土地になるかという点、苗が成長して、樹木の相模が森林と変わらない状態になったときとなります。

従って、農地法の許可を受けて植林した場合でも、その後、このような状態になるまでの間に、この土地を更に他に転用する場合には、再度農地法の許可が必要となります。

自分の農地に植林する場合には、農地法第四十条の転用許可を、他人の農地を取引して植林する場合は農地法第五十条の転用許可を、あらかじめ受けましょう。

第21回校区対抗バレー

第二十一回校区対抗バレーボール大会は市総合体育館において十一月十日から十八日にかけて行われ、女子十一チーム、男子十五チームが参加して熱戦が繰り広げられました。

女子の決勝は、昨年と同じ臨本Aと臨本Bの顔合わせとなり、層の厚さを感じさせました。

男子Aブロックでは阿久根北が鶴川内Aの連覇を阻止。Bブロックでは勢いに乗った阿久根南が決勝でも鶴川内Bをストレートで破り優勝を飾りました。

結果は次のとおり。

【女子】一位＝臨本A 二位＝臨本B 三位＝赤瀬川 阿久根南【男子A】一位＝阿久根北 二位＝鶴川内A 三位＝尾崎大川A 【男子B】一位＝阿久根南 二位＝鶴川内B 三位＝山下、臨本A

保健センターだより

1月の主な行事

成人コーナー

◎機能訓練教室

期 日	時 間	場 所
9日(月)	13:00～15:00	国生苑、保健センター
13日(金)		保健センター
23日(月)		国生苑、保健センター
30日(月)		保健センター

◎健康相談(血圧測定)

期 日	時 間	場 所
5日(木)	9:30～10:00	保健センター
	13:30～14:00	簡田、桑原城
	15:00～15:30	永田上、木佐木野
6日(金)	13:30～14:00	波留、小麦
	15:00～15:30	倉津、鍛冶屋段
9日(月)	13:30～14:00	牛之浜、黒之浜
	15:00～15:30	野元、黒之上
10日(火)	13:30～14:00	尾原、深田
	15:00～15:30	田代下、楊之浦東
	13:30～14:00	丸内
	15:00～15:30	陸之尾

◎基本健康診査

期 日	時 間	場 所
19日(木)	9:00～9:30	保健センター
26日(木)	9:00～9:30	保健センター

◎大腸がん検診

- 期 日 1月10日～13日

※希望される方は保健センターへ

母と子のコーナー

◎乳幼児健診(場所:保健センター)

期 日	内 容	対 象 者	受付時間
13日(金)	2歳6ヶ月児歯科	H4年1～2月生	13:00 ～ 13:30
17日(火)	1歳6ヶ月児健診	H5年6月生	
18日(水)	6ヶ月児健診	H6年6月生	
19日(木)	5歳児歯科検診	H元年9～11月生	
25日(木)	3ヶ月児健診	H6年9月生	
27日(金)	3歳児検診	H3年7月生	

◎育児相談

- 期 日 18日(水) 9:30～10:00
- 場 所 保健センター
- 対象者 平成6年11月生まれ

◎幼児学級(親子遊びを2回コースで)

- 期 日 25日(木) 9:30～10:00
- 場 所 保健センター
- 対象者 平成4年10月～12月生まれ

◎むし歯予防教室(フッ素塗布)

- 期 日 9日(月)、23日(月) 9:30～10:00
- 場 所 保健センター
- 対象者 歯科検診後3ヶ月以内の幼児

献 血

- 期 日 1月12日(木)
- 場 所 市 役 所 9:30～11:30
阿久根漁協 13:00～15:30

※お問い合わせは

保健センター ☎73-3768

在宅医さん

医師・歯科医師・
薬剤師調査にご協力を

わが国の医師免許、歯科医師免許、薬剤師免許を持っている方は、一年に一度、十二月三十一日現在の状況を届け出ることが法律で義務づけられています。

今年はその調査実施の年に当たりますので、平成七年一月十七日までに、必要事項を届出票に記入して、住所または従事先の保健所長に提出してください。

詳しいこと及びお問い合わせは、出水保健所(☎3111)又は県庁医務課(☎099228111)内線2519まで。

ひきとり

〇1月12日・24日
時 間 10時～10時30分
場 所 保健センター



1月9日から 市県民税の申告 受付が始まります

平成七年度の市県民税申告は一月九日から十六日間、市内七十八箇所で受付が行われます。この申告は平成七年一月一日現在、市内に住所のある人が対象となりますが、次の方は申告する必要はありません。

- (1) 公的年金、恩給のみの人
- (2) 給与収入のみの人で、一月三十一日までに事業主から、「給与支払報告書」が提出される人
- (3) 農業所得がなく、税務署に所得税の確定申告をする人

前年度と同じように、明らかに申告が必要と考えられる人にだけ「申告書」と「申告についてのチラシ」を配布します。これは、申告者の利便を考えたものです。

配布のなかった人でも、平成六年中の収入の状況が、(1)から(3)に該当しない人は、各地区の公民館等で申告してください。

平成7年度 市県民税（国民健康保険税）申告受付日程表

月 日	区 名	時 間	月 日	区 名	時 間	月 日	区 名	時 間
1月9日 (月)	尻 無 下	10:00～11:30	17日 (火)	尾 崎	9:30～11:30	20日 (金)	桐 野 下	9:00～10:30
	的 場	1:30～3:00		菫 野	1:30～2:00		桐 野 上	11:00～11:40
10日 (火)	川畑上	9:00～9:30		山下馬場	2:30～4:30		瀬之浦上	9:00～10:30
	川畑中	10:00～11:30		木佐木野	9:30～10:00		大 淵 川	11:00～11:30
	尻 無 上	1:30～3:00		田 代 下	10:30～11:00		瀬之浦下	1:20～2:30
	中 屋 敷	9:00～10:30		田 代 中	11:15～11:45		古 里	3:00～4:20
	仲 仁 田	1:30～3:00		尾 原	1:30～2:00	23日 (月)	八 郷	9:30～11:00
11日 (水)	佐 潟	9:00～10:20		米 次	2:30～3:00		小 瀬	1:30～2:30
	飛 松	10:50～11:30	18日 (水)	陣 之 尾	9:00～10:00		黒 之 上	9:30～11:00
	牛 之 浜	1:30～3:00		折 口 東	10:30～11:30		大 瀬	1:30～2:30
12日 (木)	高 之 口	9:00～10:50		簡 田	1:30～2:30		浦	3:30～4:30
	大 川 島	11:10～11:50		東 牧 内	3:00～3:30	24日 (火)	大 丸	9:30～11:00
	尻 無 中	1:30～4:00		大 林	9:00～9:30		黒 之 浜	2:00～4:00
	落	1:30～2:00		永 田 上	10:00～11:30	25日 (水)	倉 津	9:30～11:00
	栢	2:30～3:30		永 田 下	1:30～2:30		浜	1:30～2:30
	馬 見 塚	4:00～4:30		牟 田	3:00～4:00	町	3:00～4:00	
13日 (金)	上桑・長谷	9:00～10:00	19日 (木)	橋之浦西	9:00～10:00	27日 (金)	波 留	9:30～11:30
	下 桑	10:30～11:30		下 村	10:30～11:30		高 松	1:30～2:30
	内 田	1:30～2:20		脇本馬場	1:20～2:30		寺 山	3:00～4:00
	大 下	2:40～3:30		上 原	3:00～4:30		遠見ヶ岡	3:00～4:00
	丸 内	3:45～4:30		橋之浦東	9:00～9:40	30日 (月)	上 野	9:30～11:30
	羽 田	9:00～9:30		脇 本 浜	10:00～11:30		新 町	1:30～3:30
	横手・宮原	10:00～10:40		深 田	1:20～2:20	31日 (火)	潟	9:30～11:00
	梶	11:00～11:40		大 谷	2:40～3:15		段	1:30～3:00
	弓 木 野	1:20～2:30		松ヶ根	3:45～4:15	2月1日 (水)	大 尾	9:30～10:30
	速 矢	3:00～4:30			中 村		1:30～3:00	
						牧 内	1:30～3:00	

※ 2区合同の申告場所は 印の公民館です。

※ 2区合同の申告場所は ☐ 印の公民館です。

国保税の『作文・書道・標語』 コンクール入賞者決定

市役所税務課では、税の意義や役割を正しく認識し、知識を培ってもらうと今年九月、市内の小・中学生を対象に、税に関する作文、書道、標語を募集。その結果多くの作品が寄せられました。作品優秀者については十一月十三日に市民会館で開かれた「健康と福祉のつどい」の席上、表彰が行われました。

表彰者は次のとおりです。

【作文】

○特選 上野舞 (折多小五年)

○入選 大田希 (西目小五年)

【習字】

○特選 もりながまどか (尾崎小一年)

○入選 花田あすか (西目小四年)

△大田希 (同五年) 西園千穂 (同)

△岩崎友美 (同久根小六年) △中野真広 (大川小六年)

△富房篤 (同) △若松祥子 (同) △大田駿介 (同) △濱崎

和帆 (同) △佐々木姿 (西目小六年)

△岩崎公美 (同) △尾上明日香 (同) △松永あゆみ (同)

△佐々木優季 (三笠中二年)

【標語】

○特選 けいこえしのぶ (折多小一年)

△こけいこえまどか (同)

△古賀知也 (同) △別府えりか (同三年)

△別府さやか (同)

△田中優美 (同四年) △神川じゅん一 (同)

△木下まみ (同久根小五年)

△鶴岡由梨 (同) △田中恵 (同)

△早瀬翼 (同) △金久えり (同)

△平野綾子 (同六年) △恒吉美紀 (折多小六年)

△釣井美代子 (同) △西誠 (同)

△花木あや子 (西目小六年)

○入選 たしまたかし (折多小一年)

△古川理沙 (同) △とびまつみき (同二年)

△大山望 (同) △中平しんや (同三年)

△はまべゆうや (同) △山中美澄理 (同)

△宮路晃平 (同四年)

△宮路加奈 (同) △高原輝彦 (同久根小五年)

△寺地琴美 (同) △宇津康寛 (同)

△園田大樹 (同) △和田望来 (同) △石原直人 (同)

△村田まさき

国保税作文コンクール特選

国保税について

折多小五年 上野 舞

△石原みずき (同) △陳尾博幸 (西目小五年) △東字大 (折多小五年) △大田哲也 (同久根小六年) △落美和子 (同) △野崎雅子 (同) △脇岡渉 (同) △東崎乃 (同) △渡留和法 (同) △島飼奈々 (折多小六年)



私は、いつも思っています。「どうして、税金という物があるのだろうか」と。そして私は考えました。「税金はみんなのためにあるんだ」と。そしてまた、「みんなのためにあるのだ」と。

こんなに考えたのは、先生が前に、「こくほ税を納めていると、病院など行った時、お金

があんまりからなくてすむんだよ」と、言っていたのを思い出したからです。

私は、そのこくほ税を納めていない人は、「大変なんだなあ」と思いました。だって、納めているのと納めていないのでは、ずいぶん違うと思います。

納めている人達は、こくほ税に守ってもらっているんだし、納めていない人達は、こくほ税には守ってもらっていないから病院など行った時、治りよう費が何倍かかるかわかりません。

やっぱり、こくほ税を納めていると、いいこともあるし、便利だし、こくほ税に守られているから、病気になっても別の面でも安心できます。



相談	
▽年金 (市役所)	12月20日(火) 10時～16時
1月19日(木)	
▽税金 (商工会議所)	12月20日(火) 10時～15時
1月20日(金)	
▽交通事故 (市役所)	1月12日(木)
9時半～15時半	
2月9日(木)	
9時半～15時半	



友だちの輪 ⑨1

榎田 洋 美さん (24) 段区

先日、鹿児島アリーナで開かれたディズニーの「美女と野獣」を観て来ました。演出が素晴らしくて、阿久根でもあんな催しができればと思いました。昨年まであった、サンセットコンサートの様なイベントが、また開かれることを希望します。

- 趣味 ドライブ、音楽鑑賞
- 性格 明るい……と思います
- 理想のタイプ “誠意”があって、人の気持ちのわかる人。
- モットー いつも明るく、笑顔を忘れず
いつも心に太陽を！

※次の友だちを紹介してください。

ハイ、次は上原区の松崎かおりさんです。

消費生活講座 ②

-デイスポーター(ゴミ粉碎機)の悪質販売-

最近、各地で訪問販売による台所の生ゴミを砕き、水と共に配水管に流すデイスポーターに関する苦情が急増しています。

業者名を告げなかったり、販売の目的を告げなかったり、あたかも市の関係者のような印象を与え、ウソの説明で勧誘したりする例もあります。解約を申し出ても、クーリングオフ期間にもかかわらず「取り付けてしまったから、一度使ったから、解約できない」と、解約に応じない場合もあります。

機器を使用してしまった場合でも、デイスポーターは消耗品ではないのでクーリングオフができます。また、強引な勧誘を受けたり、機器を取り付けたからといって契約する必要はありません。

困ったな？
おかしいな？
と思ったら、市役所商工観光課(☎③-1211 内線1111)消費生活相談員までご相談ください。

悪質セールスマン撃退法



今月の新着図書

図書館だより

▽宮城谷昌光「晏子(上)」▽ロザモンド・ビルチャー「イギリス田園の小さな物語」▽浅黄斑「雨の中の客」▽高橋浩「海の鯨」▽堀和久「大岡政談」▽神坂次郎「おとどろき盛衰記」(南方家の女たち)▽連城三紀彦「花塵」▽八尋義典「軍師竹中半兵衛」▽藤本義一「けつたいな人」たち▽大江健三郎「小説の経緯」▽藤澤「断崖集」▽岩崎博「手づくり製本術」(日曜日の遊び方)▽井上祐美子「桃天記」▽フランク・チン「ドナルド・ダックの夢」▽澤田ふじ子「冬の刺客」▽オットー・シュタイガー「フリー・スクール」▽三好京二「法皇花園さま」▽坂東眞砂子「桃色浮士」▽永井路子「闇の通り路」▽南條範夫「妖嬈下田歌子」▽渡辺淳一「夜に忍びこむもの」▽ロザモンド・ビルチャー「ロザモンドおばさんの花束」

抗癌剤に抜けゆく髪を朝々の枕に拾ふ数かぞへつつ
赤瀬川 海平 二蔵
畑近き樹にからまる柳の葉を
葉取りあきし妻がもぎ食ふ
赤瀬川 葉瀬 紀夫
茂吉の歌碑探しあぐねて歩く道
松ぼっくりをいくつ踏みしか
大丸 橋崎 幸
木犀の花の香りを風はこぼ坂の
ほり来てその香はしるき
琴平 川畑 スミ
入りつ陽のかげりゆく野の塵車
の山終りしものの寂しさの量
藤本 宮原 範子
霧島のさやけき風にゆれながら
秋桜咲く生駒の丘に
赤瀬川 浦 清一
洞窟の土赤く兄の血のじむ
形見と持ち帰り来ぬ
新町 遠矢 律
雨やみし庭の小菊は春もつきの
めぐみにおどろきながら
本町 河南 節
来年の夫は喜寿にわれは古稀互
に支へ余生送らん
脇本 赤崎 タエ
苦しみも悲しみも経て安らぎし
亡き友偲ぶ今日は三十七日
上野 河南誠一郎

阿久根短歌会

歴史スゴット 英祿紀行 19

万民を救った空順



空順は真言山伏として各地で修行し、元禄十年(一六九七)三十五歳で帰郷しました。そして紫尾山、重留賜元、羽月、桜島、単人と庵に住み法力で多くの人々を助けました。飢饉を折り、病魔退散を念じ、稲虫の被害を防ぎ、雨乞いを祈願し、百姓の苦悩を除き、噴火も止めたという偉大な祈禱師でした。

火災が多かったので祈禱してもらったところ、効験著しく、その後四十余年火災はなかったといえます。中央公園にある空順法印石像は元文三年(一七三三)建立されました。髪で右手に三鉢剣(今は無い)を持ち、左手には羅索を握り、火焰光背の姿はいかめしく感じられます。伝説によればある時、お殿様(吉貴公)から「急ぎの用だからかごで参れ」と、ご命令がありました。ところが空順さんがお殿様の前に着いたのは翌日の夕方でした。殿様は「なぜお前はこんなにくつくりして来たのだ」と、お叱りになります。と、空順さんは「ハイ、ご命じの通りかごで参りました」と返事しました。殿様は早龍のこと、空順さんは足をかがめて急いで来たという。空順さんはとんちのある人でもあったといえます。

お料理ファイル⑧

ボンタンロールケーキ

◇材料(1本、4人分)

- 生地 ボンタンの実150g、薄力粉70g
卵3個、バター20g、牛乳大さじ1
砂糖70g
- カスタードクリーム
ボンタン汁35cc(実約40g)、卵黄1個
薄力粉大さじ1、バター10g、牛乳70cc
砂糖30g

〈カスタードクリーム作り〉

- ①ボンタンの実をミキサーにかけボンタン汁を作る。
- ②鍋に卵黄を入れ、砂糖を加えて混ぜる。
- ③②に薄力粉をふるいながら入れ、温めた牛乳と湯せんにかけたバターを加える。
- ④③を弱火にかけ、クリーム状になったら火を止めて、ボンタン汁を加え、弱火でとろみがつくまで混ぜる。

〈生地作り〉

- ①バターに牛乳大さじ1を加え、湯せんにかける。
- ②オーブンを190～200℃に温めておく。
- ③天板にクッキングシートをしいておく。
- ④卵を卵黄と卵白に分け、卵黄を軽くほぐして砂糖を3分の1程加え、湯せんで2分程、さらに湯せんからはずし4分程混ぜる。
- ⑤卵白を固く泡立て、残りの砂糖を加えて混ぜる。これに④を泡つぶさないように加えて混ぜる。
- ⑥これにふるった薄力粉を加えてよく混ぜ、あらかじめ実をほぐしたボンタンと①を加え、さらにボールの底からよく混ぜる。
- ⑦これを手早く天板に流し込み、温めておいたオーブンで10分程焼く。
- ⑧焼き上がった生地は、カスタードクリームを塗り、巻いて出来上がり。

※生地に入れるボンタンの実は好みで調節してください。



紹介者 野田女子高校2年
(左から) 大戸加奈子さん、野中照美さん
後藤裕美子さん

ゴミ収集

年末は12月28日(水)まで
年始は1月4日(水)から

年末のゴミ収集は12月28日(水)まで平常
どおり行います。

なお、個人で処理場へ持ち込まれる場合は
30日(金)の午前中まで受け入れます。(実
費が必要) 年始のゴミ収集は1月4日(水)
から平常どおり行います。

し尿くみ取りは早めに申し込みを

し尿くみ取りは年末には希望者が多く、応
じきれない場合が予想されます。お早めに業
者の方へお申し込みください。

誕生

おめでとう



※敬称略

出生児 保護者 (区名)

浦島 将毅	富士人(牧内)	花田 光政	良一(濁)
砂畑 里奈	清(上野)	内田 琴美	清二(遠矢)
八郷 知佳	優行(上原)	倉津 えり	幸平(倉津)
根比真奈美	幸二(浦)	鶴岡 優香	知徳(上野)
久木田沙莉	浩彦(新町)	宮内真里奈	勝海(濁)
		松下優紀子	善三(桐野下)

大戸 弥彰 雅健(高松)

濱門 良多 明典(尻無下)

江川野愛香 和宏(永田上)

山下 舞 決(山馬場)

川畑 勇輔 信一(段)

岩切 祥也 則男(濁)

池崎 義典 良一(濁)

内田 琴美 清二(遠矢)

倉津 えり 幸平(倉津)

鶴岡 優香 知徳(上野)

宮内真里奈 勝海(濁)

松下優紀子 善三(桐野下)

緒方 美優 昭浩(橋之東)



社協だより

次の方々から市社会福祉協
議会へ香典返し等の寄付があり
ました。ありがとうございます。

※敬称略

池崎 義典(桐野下) 松水ト
ラミ(牛之浜) 橋野イク子(濁)
楠田伊都子(仲仁田) 桐野一巳
(川内市) 大田ミチ(尻無下)
牟禮テル子(牛之浜) 花園勇男
(新町) 上野ヒロ(養野) 岩下
仁(河内長野市) 西田百合子
(大尾) 倉津裕(倉津) 横手ミ
ツエ(橋手) 花田輝志(中屋敷)
富吉ミヨ子(佐藤)

※お礼

去る十一月十三日、「健康と
福祉のつどい」チャリティー
バザーに市民の皆様からご提供
いただきました品物の売上金
は、十二万四千八百二十六円
でした。すべてボランティア基金
として有効に活用させていただきます。
市民の皆様のご協力に
厚くお礼申し上げます。

こめいふくを

お祈りします

※敬称略

死亡者 年齢 (区名)

池崎 ユキ94(桐野下) 綱義	横手 輝志70(橋手) ミツエ	松水 涉68(牛之浜) トラミ	宮前 秀隆26(丸内) 睦美	田島 肇86(遠矢) 始恵	牟禮 正義69(牛之浜) テル	樋口 辰昭65(大丸) ミ子	永原 正古78(田代中) 優	上脇 實三89(上野) 實幸	宮田 留義85(波留) ミヤノ	倉津 サエ97(倉津) 裕	西原 保79(高松) サ子	西田 博志53(大尾) 百合子	丹宗 三郎87(町) 初江	岩下アキエ81(高松) 仁	大瀧 タエ73(大瀧) 隆志
-----------------	-----------------	-----------------	----------------	---------------	-----------------	----------------	----------------	----------------	-----------------	---------------	---------------	-----------------	---------------	---------------	----------------



石原 富重88(大瀧) 雪雄
大瀧 フクエ83(大瀧) 省吾
富吉 建雄62(佐藤) ミヨ子
花田 喜助96(中屋敷) 輝志
鶴岡 文子56(木佐木野) 純則
崔 泰林81(上野) 松井てる
尾崎 廣美60(大瀧) 百合子
鳴川ソノエ90(遠矢) 實
新留アキノ80(永田上) 親治
衛藤 第84(牧内) 佐代
松下フイノ85(尻無上) 眞一
南平石衛門85(古里) 勇次

特別地方消費税は 地元還元されています

年末年始は、忘年会や新年会
等でおつきあいの多い季節です。
料理店等での飲食や旅館・
ホテルでの宿泊行為等に、消費
税とは別に課税される県税で、
特別地方消費税があることをこ
ろしてでしょうか。

これは、飲食等については、
7500円(宿泊(飲食代を含む)
については15000円)を越え
るときに、その利用料金に対し
て3%納めていただく税金です。
県に納められた税金の一部
は店舗所在地の市町村に交付さ
れ地域振興に役立てられていま
す。
▽問い合わせ先 鹿兒島県税事
務所、各総務事務所

国際ボランティア貯金

1500万人突破

郵政省では、平成三年一月から貯金利息の一部をボランティア活動資金として役立てる「国際ボランティア貯金」の取り扱いを行っています。これは、国民参加による草の根運動を推進することにより平和で安定した国際社会の実現に貢献することを願い始められたものです。

平成六年七月までに全国の当貯金への加入者総数は千五百万人に達し、お寄せいただいた寄付金も本年度は二十四億円を越え、制度創設以来四年間の寄付総額も約八十三億円になりました。

寄付金は、民間海外援助団体(NGO)を通じて、現在アジア、アフリカを中心とした多くの国での援助活動の資金となっています。また本年度は緊急援助資金として、アフリカのルワンダに一億二千万円を送ることができました。

本市でも、今年十月末現在で市民の約二割に当たる五千四百三十四名の方々に加入していただいております。

今後とも、郵便局のボランティア貯金に皆様のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

阿久根警察署の加入電話番号の変更について

平成7年1月10日から阿久根警察署の代表電話番号が変わります。

○新旧加入電話番号

※新番号 (0996) 73-0110

旧番号 (0996) 73-1131

○運用開始日

平成7年1月10日(火)午前0時
運転免許や防犯についてのお問い合わせなど、緊急を要さない場合にご利用ください。

※緊急の場合はこれまでどおり

110番をお回しください。

来年1月1日より

「違法駐車等の防止に

関する条例」施行

本条例は違法駐車無くし、交通安全の確保をはかることで、市民の安全で快適な生活環境の保持を目的に制定されました。

主な内容として、市民は違法駐車等の防止に努め、市の実施する違法駐車等の防止に関する施策に協力すること、事業者は駐車施設の確保に努めること、さらに、市は道路の交通に支障を生じさせていると認められる地域を違法駐車等防止重点地域として指定することができるとなっています。

この条例には罰則規定はありませんが、道路交通法を守り、違法駐車をしないよう運転者のモラル向上を願って制定されたものです。市民の皆さんがこの条例を尊重していただき、お互いの生活の安全のために協力してくださいようお願いいたします。



年末年始の帰省には 空港連絡バスをご利用ください

空港連絡バスの発着点である「阿久根市役所前」停留所は、市役所前の空港連絡バス駐車場内にあります。ご利用ください。

10月の空港連絡バス利用状況

	乗 車	降 車	合 計
阿久根駅前	308名	297名	605名
折多校下	108名	51名	159名
計	416名	348名	764名

10月は「50歳組」の皆さんが大いに利用してくださいました。
年末・年始の帰省等には、早くて確実な空港連絡バスをご利用ください。

教育改革 モニター募集

教育改革モニターは、臨時教育審議会の答申に基づき、具体化しようとする教育改革に関する施策のうち文部省から依頼するテーマについて、地域の人々の意見を聞き、モニターとしての意見をまとめ文書を提出していただきます。

▽募集人員 500人

▽期 間 2年間

▽応募資格 教育改革に関心のある満20歳以上の方はか

▽申込締切 平成7年1月17日(当日消印有効)

▽選考結果 平成7年度当初に文部省で決定し、直接本人にお知らせする予定です。

▽お問い合わせ及び申し込みは 鹿児島県教育庁総務課広報係(〒892鹿児島市山下町14番50号 ☎099-228-8111 1内線3814)まで。



市税・国保税は“便利な口座振替”で

新春企画

第1回番所丘公園新春風あけ大会

参加者募集中!!

明るく楽しい公園づくりを進めようと、(財)美しい海のまちづくり公社では番所丘公園で風あけ大会を企画しました。あなたも新春の空に自作の風をあげよう!

- ◇期 日 1月7日(土)
※雨天の場合は1月15日(日)に延期
- ◇場 所 番所丘公園
- ◇対 象 市内小・中・高校生及び一般(希望者)
- ◇風の種類

一人一作品とし、種類は自由。ただし自作又は共作のものに限ります。

- ◇審査部門
小学3年生以下の部、小学4年生以上の部、中学生の部、高校生・一般の部とします。

- ◇賞 最も優れた風には「ボンタン賞」が贈られるほか、多数の賞を準備。また、参加者全員に賞品とゴーカート利用券(1回)が贈られます。

- ◇申し込み方法
所定の用紙に記入して申し込むか、あるいは電話で(財)美しいまちづくり公社事務所まで申し込んでください。

- ◇申し込み締め切り 12月26日(月)

- ◇お問い合わせ及び申し込みは、
(財)阿久根市美しい海のまちづくり公社事務所
(☎73-0455)まで。

在宅寝たきり老人の介護手当支給について

市では在宅の寝たきり老人及び重度痴呆老人を引き続き六か月以上介護している方に介護手当を支給しています。

六十五歳以上で、本市に一年以上住所を有し、在宅において常時介護を必要としている老人を介護している方は申請をしてください。なお、昨年申請された方も該当する場合は、再度申請してください。

▽支給額(一人年額)
3万6千円

なお、申請書は市役所福祉事務所にあります。

お問い合わせ及び申し込みは同所高齢者対策係まで。

(☎1211内線1413)

宅地建物取引

無料相談会

▽日時 1月23日(月)

10時~16時

▽場所 出水郵便局

コミュニティルーム

(出水市本町4番46号 ☎0234)

※宅地建物取引に限らず、相続や税金のことなど、不動産全般について相談に応じます。

※弁護士、税理士、司法書士及び土地家屋調査士の専門家と、世帯児童福祉施設建設課の職員が、無料で相談に応じます。



人 口

12月1日現在()は前月比

人 口 28,161人(+5)

男 13,077人(-11)

女 15,084人(+16)

世帯数 10,502戸(-1)

出生18人 死亡27人

転入70人 転出56人



年末年始の水道漏水等処理は市の指定給水工事店へ

月 日	工 事 店 名	電 話 番 号
12月29日(木)	阿久根設備株式会社 寺地商店	72-1008 74-0662
12月30日(金)	伊鉄工所 (有)阿久根水道土木	72-1269 73-2472
12月31日(土)	(有)大石電機設備工業	72-1622
1月1日(日)	(有)小川電機商会 (有)大勝設備	72-0270 72-0769
1月2日(月)	株式会社太田電機工業所 (有)わたなべ	73-2800 75-0070
1月3日(火)	(有)貴島水道 勝目水道	75-0679 73-2337
1月4日(水)	マルハ商事株式会社 共和設備	73-4095 73-0452

編集後記

今月の水の記事は、市民の皆さんに「不安を抱かせてはならない。かと言って、あまり安心してもらってはかりでも困る」といった微妙なスタンスで筆をとりました。適当な雨が降りさえすれば、何も問題はないのですが、自然を前にした時、人間はあまりにも無力。やはり人は自然の中で「生かされているのだ」と感じさせられます。さて、今年も残すところあとわずか。事故等に注意され、家族全員で明るい新年をお迎えください。

(貴)